

講座No.	講師名	講座テーマ	講座内容
保-1-①	石川 由美 教授	自分でできる口臭ケア	口臭は食事だけでなく、口や身体の状態など様々な原因で発生します。自分でできる口臭のチェックポイントや口臭予防のためのケアの方法についてお話しします。
保-1-②		お口の癖(くせ) —あなたは無意識にやっていますか？—	日常生活の中で、勉強やゲームをしている時、ぼーっとしている時などに無意識に行っているお口の癖が習慣的になると、歯並びに影響するだけでなく、顔の形が変わったり、全身の健康状態にも影響を及ぼすことがあります。お口の癖のチェック方法と予防についてお話しします。
保-2	金子 潤 教授	ホワイトニングで歯を白く美しく！	健康であること、そして美しくあることは、年齢や性別にかかわらず多くの人々の願いであると思います。とくに、顔の表情を左右する口元の美しさは、目元とともに顔全体の印象に大きく影響を及ぼすものであり、他人との関わり合いにおいてとても重要な要素です。今日では、歯を削ることなく、各人が望む白い歯を獲得できる手法である「歯のホワイトニング」が広く知られるようになりました。これによって、歯科治療が健康と美しさに対してさらに貢献できるようになったと考えられています。そこで、歯のホワイトニングに関する基本的な概要、そして歯の健康との関わりについて考えてみたいと思います。
保-3	金久 弥生 教授	楽しく美味しい食事のメカニズム	楽しく美味しい食事を召し上げるためには、お口の健康が欠かせません。「食べる」ためのお口のメカニズムや食事と身体との関係を知り、いつまでも楽しく美味しい食事を召し上げられる身体とお口の健康づくりを考えてみましょう。
保-4	河野 舞 教授	おっかないよ！口呼吸	今、お口で息をしていますか？鼻で息をしていますか？マスクの下でお口は開いていませんか？皆さんも一度は「口呼吸より鼻呼吸が良い」と聞いたことがあると思いますが、この授業ではその理由について、口呼吸で生じる身体へのデメリットや、鼻呼吸のメリットを中心に、お口周りのストレッチをしながら一緒に学んでみましょう。
保-5	藤内 祝 副学長・学部 長・教授	口にできる怖い病気 —むし歯から癌まで—	口の中はとても汚く多くの細菌が存在しており、その数は天文学的数字ともいわれています。口にできる病気といえばむし歯(う蝕)や歯周病が思い浮かびますが、それ以外にも怖い病気がたくさんあります。多くの細菌による感染症、歯並びが悪くなる顎の変形症、口の中にできる癌などがあります。これらの病気を分かりやすく説明し、予防についてもお話をします。

講座No.	講師名	講座テーマ	講座内容
保-6-①	吉川 正芳 教授	自分自身の歯並び気になりますか！きれいな歯並び	今や歯科矯正治療は一般化されている。しかしながら、特殊な場合を除いて保険が適応されないのが現状である。ですから、歯科検診時に不正咬合と記載されたり、また自分自身が歯並びを気にならなければ矯正歯科に来院することはないのが状況である。そこで、自分の歯並びについて考えてみませんか。
保-6-②		フッ素塗布って歯に良いのですか？フッ素は虫歯予防になる！それってホント！！	18世紀末アメリカのある川に属した町の市民に虫歯の発生が少なかった事と斑状歯のある人がいることがわかったが、何がその原因か調べていると川の水に高濃度のフッ素が含まれていることが発見された。そして、フッ素は歯に良いこととなり現在にフッ素入りの歯磨剤が蔓延している。では、実際に歯にどのような効果があるか考えてみよう。
保-7-①	渡部 茂 教授	君は口腔を知っているか	この世に生を受けた赤ちゃんのまずは一口のおっぱいから、おじいちゃんの末期の水に至るまで、口腔は「生」へのシグナルを全身に強く送り続けます。口腔の健康は精密機械を思わせる驚きのメカニズムで維持されており、それが全身の健康を支えています。本講義ではOral scienceの最新情報をお届けし、それらと全身の健康に及ぼす影響について考えます。
保-7-②		おもしろ不思議大発見- 唾液 -	口腔の健康は全身の健康を支えています。実はこの口腔の健康は唾液によって支えられています。咀嚼、嚥下、会話などを円滑にし、口腔環境の恒常性を保つ唾液の働きについて、NHK「ためしてがってん」、Eテレ「ワルイコあつまれ」で放映した内容を交えて講義します。たかが「つば」と思っていたあなた。今日からは唾液のエキスパートの仲間入りです。
保-8	三分一 恵里 講師	どうして、お口の健康は大切なのです？	食べる時、話す時、呼吸をする時、どうやってお口を動かしているか、考えたことがありますか？お口が元気であることは、豊かな人生にもつながります。生涯にわたって、おいしく食べるため、楽しく話すために、普段何気なく使っているお口の働きを知り、その働きを守る方法を一緒に考えてみましょう。
保-9	星合 愛子 講師	歯科衛生士のお仕事	①歯科衛生士の業務 ②歯科衛生士になるためには ③病院での歯科衛生士の役割
保-10	宮澤 慶 講師	かみ合わせと運動能力	スポーツをするときに歯が痛んだら十分に実力を発揮できません。かみ合わせの状態は人によって千差万別です。かむ力が強い人・弱い人、両方の奥歯でかめる人・片側でしか上手くかめない人など様々な状態があります。かみ合わせによって運動能力にどのような差が出るのかを学習します。

講座No.	講師名	講座テーマ	講座内容
保-11	森下 志穂 講師	歯科衛生士の研究	研究と聞くと、どんなことを想像しますか。歯科衛生士が研究をすることは特別なことでしょうか。どのように研究に取り組むのか、歯科衛生士としての目線で、人びとの健康にどのように貢献できるかについて考えていきましょう。
保-12	山村 有希子 講師	よく噛んで元気！ —噛むことの大切さ—	①よく噛むことの全身への影響 ②おいしい呪文？「まごわやさしい」 ③唾液の効果 ④やってみよう唾液腺マッサージ